第6回サラシア属植物シンポジウムのご案内

サラシア属植物を対象とした学術研究を通して、サラシア属植物の機能およびその有用性、安全性を広く普及させていく事を目的として、2008年以来毎年「サラシア属植物シンポジウム」を開催して参りました。

本年は、サラシア属植物の機能および有用性、食の安全性、規格基準をテーマとして、以下の要領で 「第6回サラシア属植物シンポジウム」を開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

日 時: 2013年9月18日(水)13:00~17:20(受付開始 および 開場12:30)

会 場: 富士フイルム株式会社 西麻布本社 1Fホール (略図参照)

主 催: サラシア属植物シンポジウム事務局

後 援: 近畿大学薬学総合研究所、城西大学薬学部、京都薬科大学、

サラシアの会、サラシア属植物普及協会

参加費: お一人様 6,000円(事前登録当日支払、税込)学生は無料です。

懇親会費:お一人様 4.000円(事前登録当日支払、税込)シンポジウム終了後開催

講演要旨集:一冊 1,000円(事前予約も可、当日支払、税込)

※参加のお申し込みは、「参加申込書」にご記入の上、事務局まで FAX 願います。 先着 150 名様で定員になり次第受付を終了させて頂きます。

プログラム(講演順 敬称略)

13:00 開会の辞

吉川雅之(京都薬科大学名誉教授)

基調講演 (講演15分・質疑5分)

13:05 ■サラシア属植物の伝承薬効

〇吉川雅之、 京都薬科大学名誉教授

- 一般講演(講演20分・質疑5分)
- 13:25 ■サラシア属植物含有スルフォニウム塩類の定量に関する研究

〇鈴木茂生、 近畿大学 薬学部

13:50 ■サラシア属植物由来化合物を起源とする計算化学による高活性化合物探索研究

〇中村真也、 近畿大学 薬学部

- 14:15 ■サラシア属植物の品質評価—サラシノール類および市販α-グルコシダーゼ阻害剤の同時分析— ○森川敏生、 近畿大学 薬学総合研究所
- 14:40 ■血管の異常収縮を特異的に抑制可能な植物由来成分の探索
 - 〇小林誠, 宮成健司, 岸博子, 加治屋勝子, 張影, 野地本和孝, 高田雄一, 木村友彦、 山口大学大学院医学系研究科
- 15:05 ~ 15:25 —休 憩(20分)—
- 15:25 ■サラシア属植物のマウス体内脂質レベルに対する影響

〇芳野恭士、 沼津工業高等専門学校、 金高隆、株式会社盛光、 古賀邦正、東海大学開発工学部

15:50 ■タイ産天然薬物salacia chinensis葉部の含有成分

〇中村誠宏, 松田久司, 吉川雅之、 京都薬科大学

16:15 ■ラットを用いたネオサラシノールの糖負荷後血糖上昇抑制効果について

〇北林広巳、 臼井俊行、 タカノ株式会社、 勝田公雄、 株式会社バイオアーク、

山本敏夫、株式会社イナリサーチ、田邉元三、村岡修、近畿大学薬学部、

吉川雅之、京都薬科大学

16:40 ■サラシア属植物エキス有効成分の吸収動態解析

〇小田由里子, 植田文教、富士フイルム株式会社

- 17:05 サラシア属植物普及協会からの連絡 (10分)
- 17:15 閉会の辞

和田政裕(城西大学 薬学部)

17:20~ 懇親会

サラシア属植物シンポジウム事務局行

第6回サラシア属植物シンポジウム参加申込書

2013年9月18日(水)開催の「サラシア属植物シンポジウム」に参加します。

お名前:	参加人数(申込者含む): 名			
法人名•所属名:				
ご住所:				
	電話:	()	
※申込者以外の参加される方全員のお名前:	のお名前をお	願いいたしま	きす	

- ■参加費は当日受付にてお支払ください。
- ■懇親会への参加の有無を〇で囲んでください。(参加する 人、参加しない)
- ■講演要旨集を 冊申し込みます。

お問合せ先:第6回サラシア属植物シンポジウム事務局(受付時間:9:00~17:30)

富士フイルム株式会社 ライフサイエンス事業部 内 (事務局 境野(さかいの))

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3

電話:03-6271-2964 FAX:03-6271-3188 (できるだけFAXでいただけると有難いです)

会場略図

会 場: 富士フイルム株式会社 西麻布本社 1Fホール

東京都港区西麻布2-26-30

アクセス: JR 渋谷駅東口から都営バス(01 系統;新橋行)で2つめ「南青山七丁目」下車1分

または、地下鉄銀座線・半蔵門線「表参道」下車徒歩15分

